

原水爆禁止 2019 年世界大会へのメッセージ

板橋区は、昭和 60 年 1 月 1 日に世界の恒久平和の願い、非核三原則を堅持し、核兵器の廃絶を全世界に訴える「板橋区平和都市宣言」を行いました。以来、この宣言を裏切るものとするため、様々な事業を実施し、「戦争の悲惨さ、平和の尊さ」を訴え続けています。

しかし、戦後 70 年以上が経過した現在でも、世界には今でも多くの核兵器が存在し、核兵器の開発や近代化が進められています。また、地域紛争やテロ行為などにより、多くの尊い命が奪われています。

世界で唯一の被爆国民である私たち日本人が、「平和」を求める活動を継続することによって核廃絶の国際的な世論をさらに高め、世界の恒久平和を実現できるものと確信しております。

皆様の今後ますますのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

令和元年 8 月

板橋区長 坂本 健